



島根大学へようこそ!
附属図書館について
私たちが案内します。



●島根大学附属図書館の案内図

ラウンジのみ水分補給 OK(フタ付き飲料に限る)。

図書館の疑問・質問はどうぞカウンターまで。
例) 本の探し方がわからない、こういう本はありますか、どうやって借りたらいいですか

出入口
はこちら

返却ポスト
ラウンジ
新聞閲覧コーナー(当日分)

書庫
カウンターで学生証を預けて入ります。8F まであります。

新着図書はこちら。

文庫・新書はシリーズごとに並んでいます。

各フロアに大型図書のコーナーがあります。大きすぎて普通の棚に入らない図書はこちら。

パソコン40台設置。パスワードは総合情報処理センターから発行。

授業関連の図書はこちら。

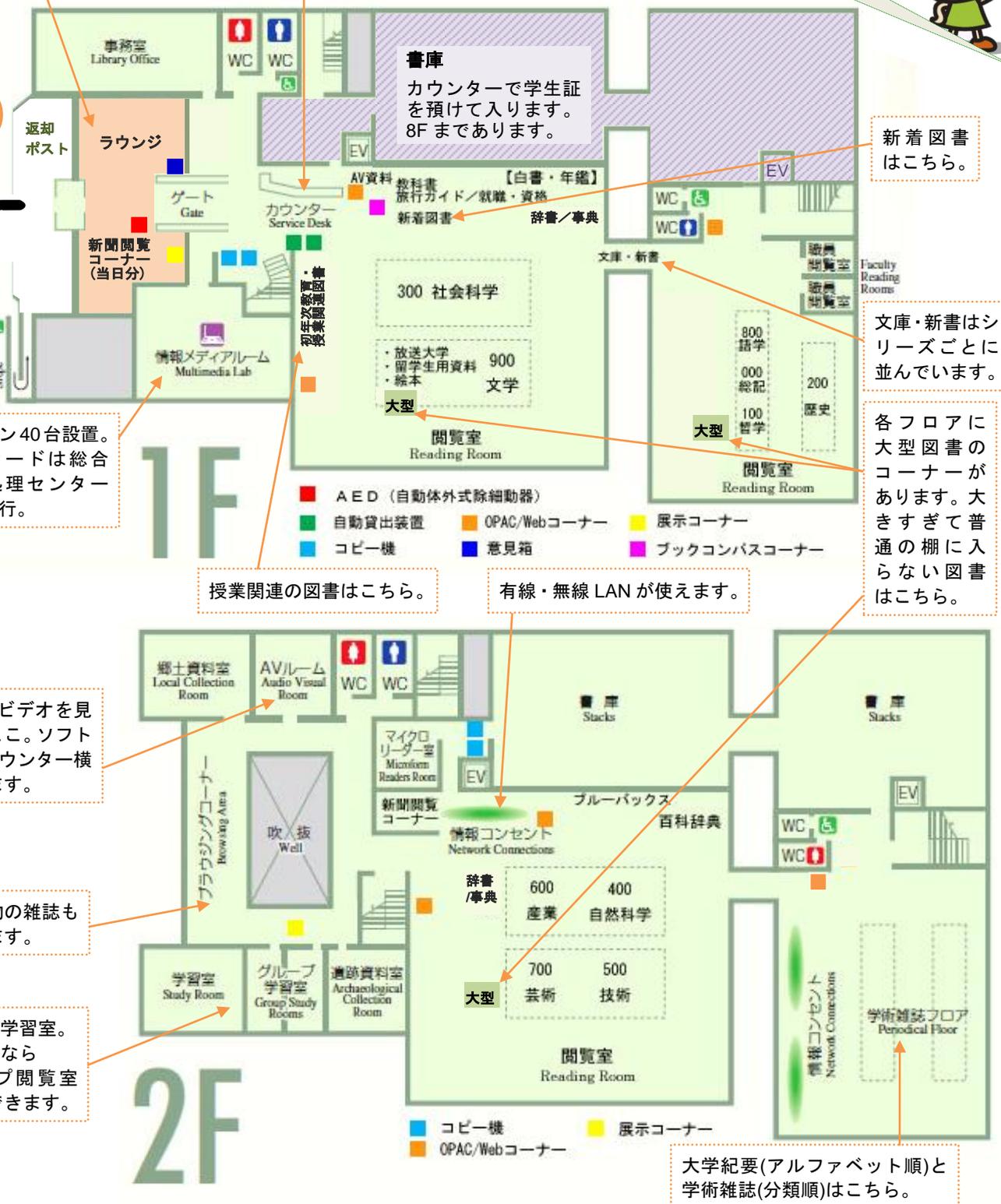
有線・無線 LAN が使えます。

DVD やビデオを見るならここ。ソフトは1Fカウンター横にあります。

読み物の雑誌もあります。

1人なら学習室。3人以上ならグループ閲覧室も利用できます。

大学紀要(アルファベット順)と学術雑誌(分類順)はこちら。



- AED (自動体外式除細動器)
- 自動貸出装置
- コピー機
- OPAC/Webコーナー
- 意見箱
- 展示コーナー
- ブックコンパスコーナー

2F



おしえて★ライム博士



私たちは、果実の
ライムがモチーフに
なっているんだよ。



解説しよう。おしえて★ライム博士とは、島大図書館マスコットキャラクターのみいなちゃんとけんさくくんが、同じくマスコットのライム博士に、図書館の疑問質問を投げかけるコーナーなのだ。

●どんな資料があるの？

図書以外にも雑誌や事典等があります

- 図書：授業に役立つ本や小説、就活本等
遺跡資料や郷土資料もあります
- 学術雑誌：学修・研究に不可欠な論文等を掲載
- 辞書・事典：調べ物に便利
- 新聞：当日分は1F、過去1年分は2F、
それ以前分は書庫で保存しています
- 視聴覚資料：映画のDVD、語学資料等
2FのAVルームで利用可能
- 各種データベース：HPから利用可能

●何冊借りることが出来る？

学部生10冊、院生15冊まで

学部生・院生とも貸出期間は2週間。次の予約が無い限り、1回延長ができます(+2週間)。自動貸出機からどうぞ。返却は開館中はカウンターへ、閉館中は返却ポストへ。返却期限を過ぎると、過ぎた日数だけペナルティとして貸出不可になります。

また雑誌や辞書・事典、新聞等は貸出不可です。必要部分はコピーしてください。

●コピーはどうしたら？

きちんと著作権に配慮しよう

図書館のコピー機を利用する際には、以下のような著作権への配慮が必要です。その上で「文献複写申込書」に必要事項を記入し、カウンターに提出してください。

- 目的：調査研究に利用する
- コピーできるもの：図書館の資料に限る
個人のノート等は不可
- コピーできる範囲
 - ア) 図書：一部分のみ
 - イ) 雑誌等：刊行後一定期間過ぎたものの記事全部分
雑誌等の最新号は不可
- コピーできる部数：一人一部

●館内でご飯食べてもいい？

駄目です。きちんとマナーを守ろう

ゲート内は飲食不可です。ラウンジでフタ付き飲料のみOK。携帯電話もラウンジでどうぞ。みんなで使う図書館です。メリハリをつけて利用しましょう。

●図書館にはどうやって入れればいい？

学生証をゲートにかざそう

図書館のゲートは学生証をかざせば簡単に入ることができます。財布等の中に入れてたままでも反応しますが、学生証だけをかざすのが一番確実。学生証を忘れた日でも、カウンターで一日入館証を作れるから大丈夫(但し貸出不可)。

出る時は反対側のゲートを通りぬけます。貸出手続きをしないまま資料を持ち出すとブザーが鳴ります。

●本はどう並んでいるんだろう？

分野ごとにとまっています

図書には請求記号ラベルが貼られており、これが図書の内容の分野を表しています。そしてこの請求記号順に図書は並んでいます。まずは館内を探検して、自分の専攻に関連する棚を見つけておきましょう。

007.6
Sh 42

●どうやって本を探すの？

島大OPACを使いこなそう

島大OPAC(Online Public Access Catalog)とは、島根大学にどんな資料があるか検索することができるデータベースです。HP上からアクセスできます。

- 1) まずはOPACへアクセス
- 2) 調べる資料のキーワードを入れて検索
- 3) 見たい資料のタイトルをクリックして詳細画面へ
- 4) その資料の「配架場所」と「請求記号」をメモ
→ ここまでOPACで調べてから、メモをもとに資料を探しに行こう

●パソコンは使える？

情報センターのパスワードが必要

閲覧室とメディアルームにパソコンがあります。節電のため電源は消しています。閲覧室ではWebを見るとき、またメディアルームではパソコンを立ち上げるときに、総合情報処理センターのパスワードが必要です。但し閲覧室のパソコンは、OPAC検索はパスワード無しでできます。

●他にもいろいろ質問があるんだけど…

気軽にカウンターまでお寄せください

ちなみに本誌のタイトル“LiMe”とは、LibraryからのMessageの意味です。図書館には他にも様々なサービスがあります。この紙面で伝えきれないメッセージについてはHPや今後のLiMe等をチェックしてみてください。